

天然ガスを緑あふれるひびきから

ひびきLNG基地

Hibiki LNG Terminal

A C C E S S M A P



ひびきLNG基地

〒808-0002 福岡県北九州市若松区向洋町20番1号

TEL.093-752-2110

<https://www.hibikilng.co.jp/>

会社設立 2010(平成22)年4月1日
運用開始 2014(平成26)年11月1日
資本金 60億円
株主・出資比率 西部ガスホールディングス(株)90%
九州電力(株)10%



北九州市



ホームページはこちら

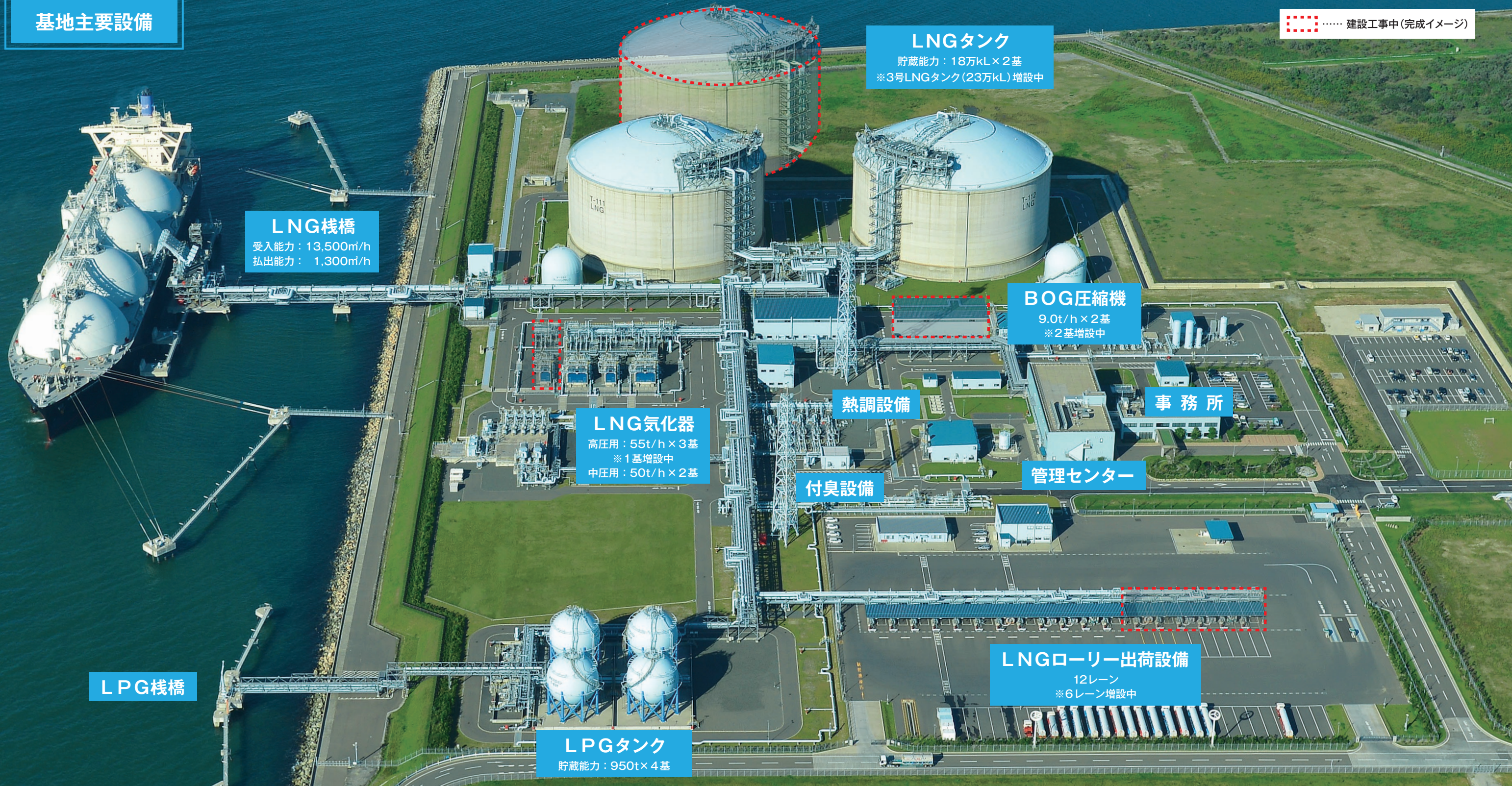
2026.06



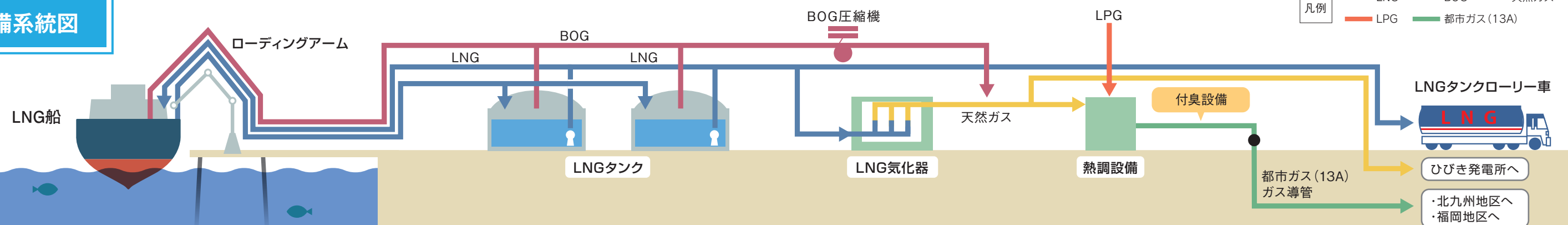
敷地面積：32.6万㎡

基地主要設備

..... 建設工事中(完成イメージ)



設備系統図



北部九州のエネルギーの広域供給拠点として、 地域社会の発展とカーボンニュートラル社会の 実現を目指します

北部九州の天然ガス広域供給拠点

ひびきLNG基地は、環境に優しい天然ガスを西部ガス等のパイプライン網を通じて供給するとともに、パイプラインが通じていないエリアには、タンクローリー車にてLNGを北部九州各地へ供給している天然ガス広域供給拠点です。

パイプラインによる天然ガス供給

- 西部ガス・高圧パイプライン
- 西部ガス・中圧主要パイプライン
- 他社パイプライン

タンクローリー車によるLNG供給

西部ガスグループ その他卸供給先



LNG出荷

タンクローリー車によるLNG輸送

パイプラインで結ばれていない産業用のお客さま、ガス事業者さまへタンクローリー車にて安全・安定したLNG輸送を行うため、日本有数（12レーン）の出荷設備を備えています。



LNGタンクローリー車



出荷設備（12レーン）



コンテナ再出荷

グローバルビジネス

中国・アジアに近いLNG基地という利点を活かして、2017年からLNG船のガスアップ/クールダウンサービスを実施しています。また、コンテナやLNG船による海外へのLNG再出荷を2020年から実施しています。



LNG船再出荷

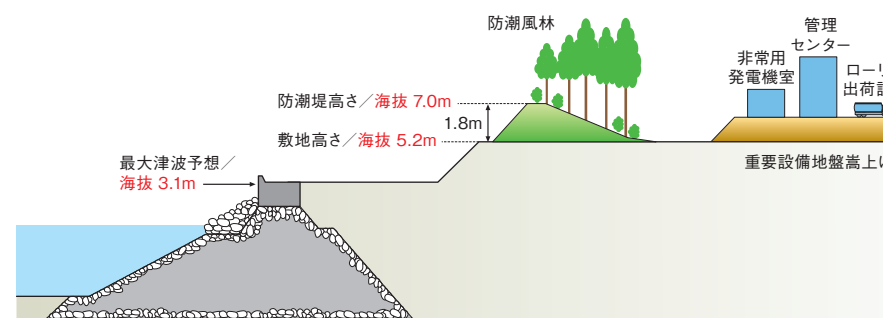
入港可能な最大船型

メンブレン型	モス型	連続タンクカバー型	SPB型
21.7万m ³ 級	17.7万m ³ 級	18.0万m ³ 級	16.5万m ³ 級

災害対策

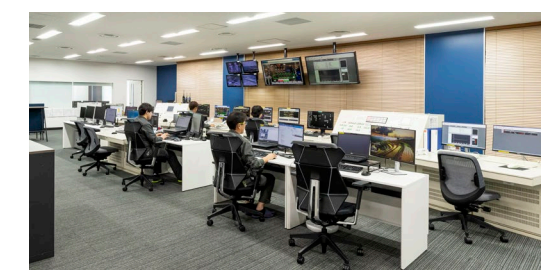
津波対策

- 海拔7mの防潮堤と防潮林を基地全周に配置し、福岡県発表の最大津波（予想：3.1m）による被害を防ぎます。
- 重要設備はかさ上げするとともに、電気設備の浸水対策を行い、万が一の浸水に備えています。
- 商用電源を2回線受電とするとともに、都市ガスでも稼働する非常用発電機を備え、長時間停電にも万全を期しています。



地震対策

中央操作室・制御機械室には耐震に加えて免震構造を採用し、万全を期しています。



中央操作室



防潮堤

総合エネルギー拠点

このエリアはLNG基地、天然ガス火力発電所、太陽光発電所の総合エネルギー拠点となっています。



- LNG基地エリア：「ひびきLNG基地」
- 火力発電エリア：「ひびき発電所」（2026年3月運転開始）
出力／62万kW×1基
発電方式／ガスタービンコンバインドサイクル方式
燃料／LNG
出資比率／西部ガス(株)20% 九州電力(株)80%
- 太陽光発電エリア：「エネ・シードひびき太陽光発電所（22.4MW）」



ひびきLNG基地能力増強について

カーボンニュートラルを背景とした国内の天然ガス需要への対応や安定供給のさらなる向上、グローバルビジネスの推進を目的に、2025年9月からひびきLNG基地能力増強工事が進められています。運転開始は2029年度上期を予定しています。



●増強後の設備（概要） 括弧内は現状からの増強分

LNGタンク	18万kL × 2基、23万kL × 1基 (+23万kL × 1基)
ガス製造設備	LNG気化器6基(+1基)、BOG圧縮機4基(+2基)、他
ローリー出荷設備	18レーン(+6レーン)

カーボンニュートラルへの取り組み

基地で使用する電力は再生可能エネルギーを活用しており、省エネ・CO₂削減に努めています。
また、燃料ガスにはカーボン・オフセットLNG[※]を使用しています。

太陽光発電／太陽熱利用

太陽光発電パネルと集熱パネルを設置し、電力と温水をつくります。



風力発電

風力発電タービンを設置し、強い海風を利用して電力をつくります。



CO₂ カーボン・オフセットLNG

2024年6月に導入し、CO₂削減に貢献しています。



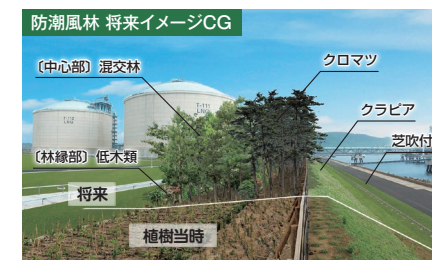
※カーボン・オフセットLNGとは、原料ガスの採掘から燃焼までのすべて、またはその過程の一部により排出される温室効果ガスを、CO₂クレジットによりオフセットしたLNG。

自然豊かな環境の中で、 人、自然、社会と調和した環境共生基地を目指します

自然との共生

里山の植生を目指して、西部ガスグループの社員や家族などの手で集めたどんぐりから育てた苗を中心に、約12万本を植樹し「ひびきの森」を育てています。

基地内のナーセリーで育てられたどんぐり等の苗は、基地以外の植樹会などにも提供しています。



防潮堤



ナーセリー育苗状況



植樹祭（植樹風景）

社会との共生

ひびきどんぐり公園

自然と基地の調和を身近に感じる「ひびきどんぐり公園」を整備し、一般の方々に開放し、楽しんでいただいています。

ひびき農園

「ひびき農園」は、地元のお子さまの食育提供の一環として2015年からスタートし、じゃがいもやサツマイモなどを育てています。収穫した野菜は北九州市の「子ども食堂」に提供しています。



ひびきどんぐり公園（全景）



さつまいも収穫



じゃがいも収穫（集合写真）

公式キャラクター タンクちゃんず

わたしたちは、ひびきエル・エヌ・ジーの緑豊かな環境共生基地に住んでいる精霊です。

地球にやさしいクリーンエネルギー“天然ガス”の魅力を皆さまにお伝えしていきます！

